Panasonic

取扱説明書

保管用

サイドライティング器具（一般屋内用）

品　番	適合ランプ
ＹＢ１４１８４ （天井取付型）	ＭＦ２００Ｃ・Ｌ／ＢＵ／１９０ ＭＦ３００Ｃ・Ｌ／ＢＵ／２９０ ＭＦ２００～４００・Ｌ-Ｊ２／ＢＵ-ＰＳ ＭＦ２００～４００・Ｌ／ＢＵ-Ｐ ＭＦ２５０～４００・Ｌ／ＢＵ-ＳＣ-２（Ｐ） ＮＨ１１０～３６０Ｆ・Ｌ（Ｓ） ＮＨ１８０～３６０ＦＤ・Ｌ Ｋ-ＨＩＣＡ１５０～４００Ｆ ＨＦ２００～４００Ｘ ＢＨＦ２５０～５００ ＣＭ１５０～３６０Ｆ・Ｌ-ＬＷ／ＢＵ ＣＭ１５０～３６０Ｆ・ＬＥ-Ｗ／ＢＵ

＊適合ランプについて・・・器具としては上記ランプが適合しますが、ご使用にあたっては別途手配の安定器に適合するものをお選びください。

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施　工　説　明　**工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警　告

●施工は取扱説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると発火・感電・落下の原因となります。

●接地工事（Ｄ種接地工事）を確実に行う。
接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】

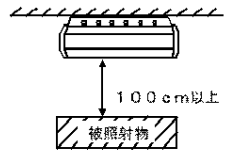
●器具の改造は、絶対に行わない。発火・感電・落下の原因となります。

●ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認の上使用する。
ランプの破裂・発火の原因となります。

●安定器別置型です。使用するランプ・電圧・周波数を確認のうえ、適正なものを選ぶ。
ランプの破裂・発火の原因となります。

●器具直下は非常に高温になりますので、被照射面との距離は１００ｃｍ以上離す。
火災の原因となります。

●器具質量（２．３ｋｇ）に耐える所に取付ける。
落下・感電・発火の原因となります。



⚠ 注　意

●一般屋内用器具です。直接雨、風の当たる場所や湿気のある場所、振動や衝撃の多い場所、粉じんや腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。

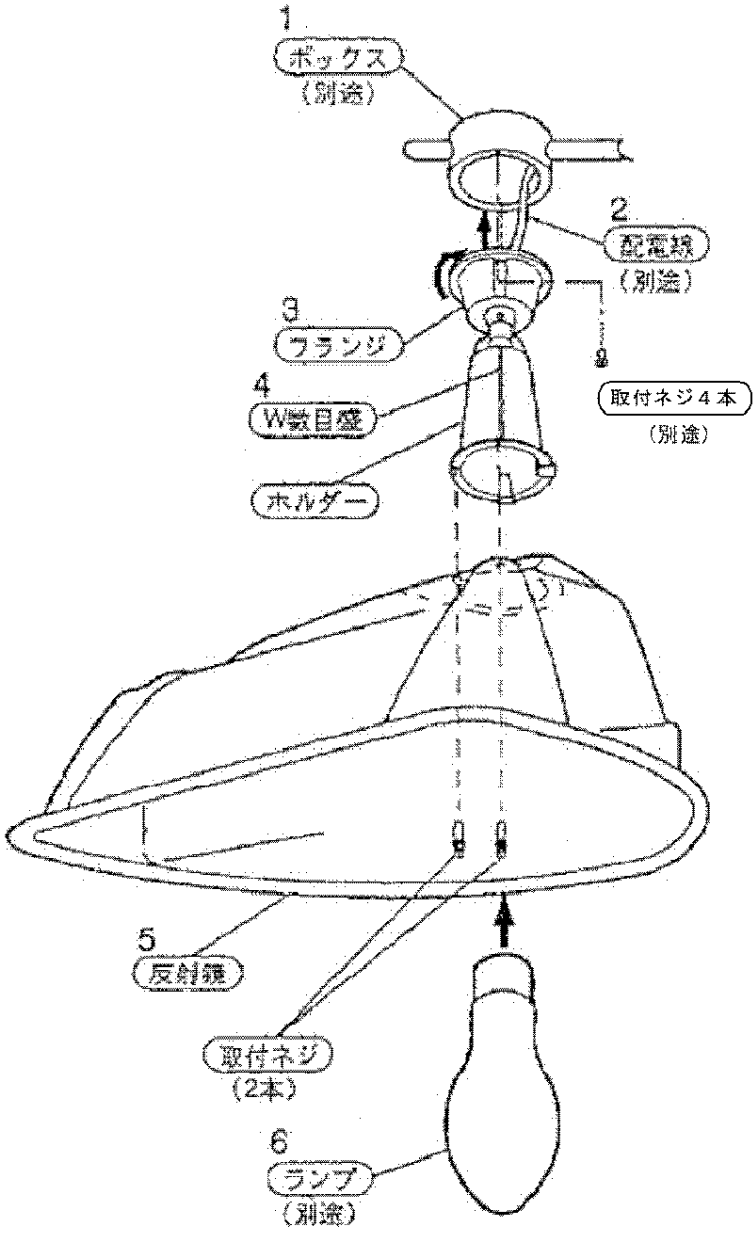
●表示された電源電圧（定格電圧±６%）以外の電源で使用しないでください。
感電・発火の原因となります。

●周囲温度　３５℃以上での使用はしないでください。不点や発火の原因となります。

各部のなまえと取付けかた

⚠ 警　告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。不備があると落下・感電・火災の原因となります。

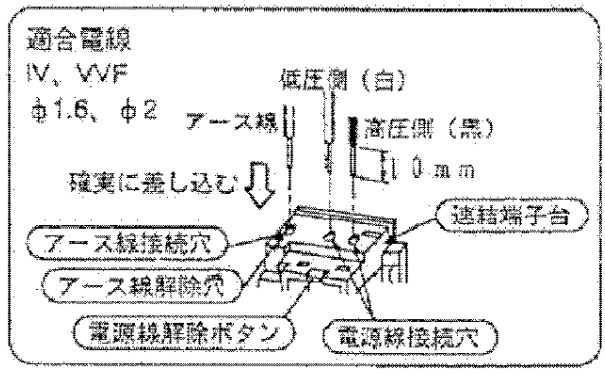


1　取付前の確認

・器具質量（2.3ｋｇ）に十分耐えるよう、ボックス取付部の強度を確保する。
不備があると器具落下の原因となります。

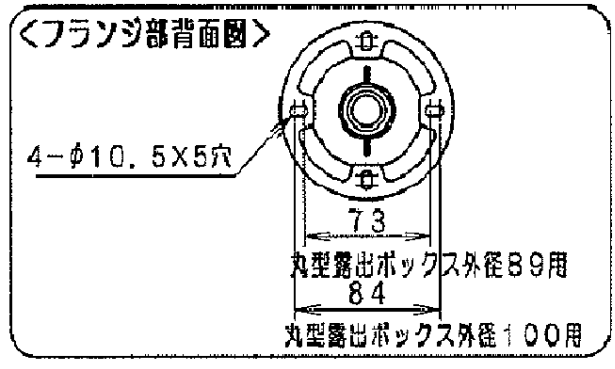
2　電源線の接続

・端子台に安定器の２次側配電線を確実に差し込む。
・接地端子を使用して、D種（第３種）接地工事を行う。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。



3　ボックスへの取付

・フランジの取付穴４ヶ所を取付ネジ（なべ小ねじM4、長さ15～20）、平座金、バネ座金にて確実に固定する。
（推奨締付トルク1.6N・m）
（トラスネジは使用できません。）
取付に不備があると、器具落下の原因となります。



4　W数目盛の調節

〃W数目盛の調節〃を参照

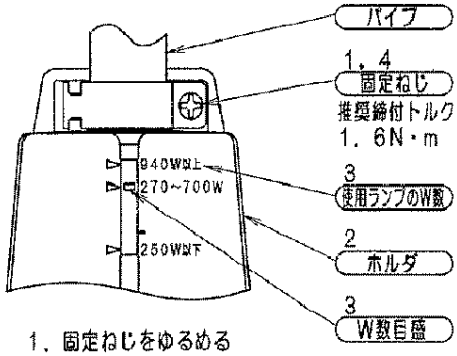
5　反射鏡の取付

・ホルダーのツメをセードに引っ掛け、取付ネジ（M5）２箇所にて確実に固定する。
必ずドライバーで増し締めをしてください。
（推奨締付トルク3.2N・m）
取付に不備があると反射鏡落下の原因となります。

6　ランプの取付

・適合ランプをソケットにねじ込む
取付に不備があるとランプ落下・火災の原因となります。

W数目盛の調節



1．固定ねじをゆるめる
2．ホルダを上下させる
3．使用ランプのW数の位置に
W数目盛を合わせる
4．固定ねじを締める
（推奨締付トルク1．6N・m）

工事店様へ	お客様の施設の安全で便利な保守のために、このページの施工記録に記入し、 お客様にお渡しくださるようお願いします。

取　扱　説　明　　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警　告

●器具を改造しない。感電・発火の原因となります。

●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
感電・火災の原因となります。

●ランプ交換は、器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認の上行う。ランプ破裂・発火の原因となります。

●器具直下は非常に高温になりますので、照射面との距離は１００ｃｍ以上離す。火災の原因となります。

⚠注　意

●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。
やけど・感電の原因となります。

●ランプ交換の際には、各部のなまえと取りつけかたにしたがって確実に行ってください。
不備がありますと、落下・感電・発火の原因となります。

●照明器具には寿命があります。設置して1※０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。

●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

●１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

１：保証について
この商品の保証期間は１年間です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

２：保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

３：補修性能部品（電気部品）について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換 ⚠注意（必ず電源を切って行ってください。感電の原因となります。）

●器具の清掃について ……　汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。
シンナーやベンジンでふかないでください。変色・変質の原因となります。

●ランプ交換について ……　ランプ交換は器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認のうえ行ってください。
（パナソニック製ランプをご使用ください）

お客様へ	ランプ交換など保守のために、下表内容をご確認のうえ、適切な保守用品をお求めください。 なお、安全のために保守作業は、出来るだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

〈施工記録〉

品　　番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		
使用安定器品番		

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365（フリーダイヤル）　0120-878-236（FAX）
MN0207-040112